

Elazzio

SEAT COVER



NISSAN

TEANA

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

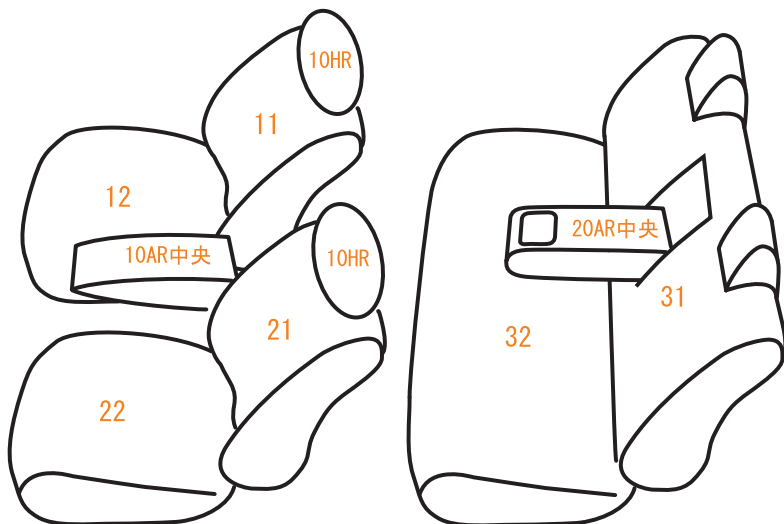
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

シートカバー装着前の注意事項	…> 1P~2P
警告 サイドエアバッグについて	…> 3P~4P
1 列目座面の装着方法	…> 5P~8P
1 列目背もたれの装着方法	…> 8P~10P
2 列目座面装着方法	…> 11P~12P
2 列目背もたれ・アームレストの装着方法	…> 13P~18P
ヘッドレストの装着方法	…> 18P~19P
1 列目アームレストの装着方法	…> 19P~21P
完成図	…> 21P~22P
ブラフックの固定方法	…> 23P
金属フックの取り付け方	…> 24P
アフターサービスと生地別メンテナンス方法	…> 25P~26P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチセット(12mm・13mm)
- ② プラスドライバー
- ③ クラッツィオ 専用ヘラ (付属)

この車種では上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地が硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがかつく残る場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

■SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）

その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。

ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シートの表面と側面の境界線に位置し、図の縫い目に配置されます。



2 シートを上から見た状態です。通常、サイドエアバッグ展開部分はシート表面と側面の境界に位置し、一般的には角ばった形状をしています。サイドエアバッグ展開部分はその角の頂点に位置します。



3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用している縫い目の位置（以降SAB対応の縫い目部分）を合わせます。※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。



4 シートカバーをシートに取り付ける際は、シートカバーを半分ほど裏返し、シートのサイドエアバッグ展開部分とカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてから、カバーを装着します。

3P ▶



- 5 4番の図を拡大したものです。シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



- 6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



- 8 まず、シートの表面の中央と端の境目になる縫い目を指で押して、シートのくぼみにカバーの縫い目がしっかりと合っているかを確認します。



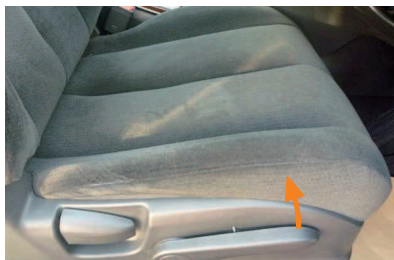
- 9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の縫い目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ばった形状（2番参照）の角に位置することを確認します。この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置がずれていることとなります。位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



- 10 正しくシートカバーを取り付けることで、サイドエアバッグがシートカバーから正常に展開します。

Step 1

…> 1列目座面の装着方法



- 1** カバーを装着する前にシートを一番高い位置まで上げておきます。
※運転席のみの作業です。



- 4** バックボードの裏面上側の写真です。バックボードはネジの他に、6ヶ所のフックで引っ掛けて固定されています。○のフックの位置を先に確認して下さい。



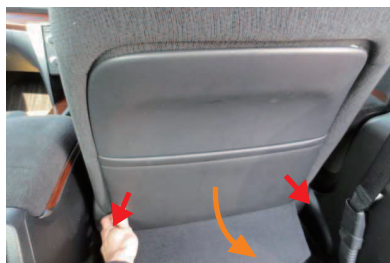
- 2** シート背面の写真の生地を外します。生地はシート裏にフックで固定されています。



- 5** バックボードの裏面下側の写真です。



- 3** 背もたれ背面のバックボードを外します。先ほど外した生地をめくり上げてシート裏のネジを左右2本外します。



- 6** フックの位置を意識して、まず赤矢印部分の側面のフックを手前に引き外します。次に写真のようにバックボード上側を手で押しながらオレンジ矢印の方向へ、下へ引き抜くようにしてバックボードを外します。



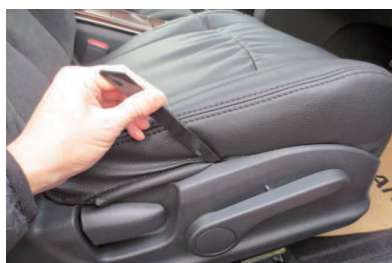
7 バックボードを取り外した後の写真です。



10 シートの背面から、の配線部分をかわして生地を引き出します。



8 カバーをシートのラインに合わせて被せませす。



11 シート外側面のシートとプラスチック部の隙間に、ヘアなどを使用して生地を入れ込みます。



9 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で生地を入れ込んで下さい。



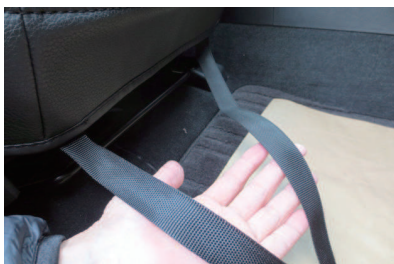
12 シート外側面の角部分も生地を入れ込みます。



- 13** カバー内側面についているフックを、シート表皮を固定している純正フックの上から引っ掛けて固定します。



- 16** ベルトはシート裏の金属バーの下を通します。



- 14** カバーの前側に付いている2本のベルトをシート裏を通して背面へ回します。



- 17** シートの背面からベルトを引き出します。



- 15** ベルトは、シートスライドレバーの上を通してシート裏に回します。



- 18** 6ページ10番で引き出した生地についているバックルに、引き出したベルトを通します。



Step 2 ……▶ 1列目背もたれの装着方法



注意

サイドエアバッグ装着車の装着方法は、3ページと4ページの『警告：サイドエアバッグについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。



19 ベルトの通し方は、写真の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。

※ベルトは強く引きすぎると、縫製糸が切れてベルトが抜けてしまう恐れがありますので、ご注意ください。



20 ベルトを固定すると、シート背面は写真のようになります



21 カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。



1 シートのラインに合わせてカバーをシート全体に被せます。



2 ヘッドレストの台座を取り出します。まず台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



3 生地の伸びを利用して台座を加工穴から出します。綿がはみ出してきた場合は、台座のフチに巻き付けるように入れ込んで下さい。



- 4** カバー側面の生地を、図の①～③の順番でシートに密着させるようにして、シワをなくしていきます。側面の生地がしっかりと張るまで繰り返し行って下さい。



- 7** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。入れ込む生地にはフックが付いています。フックで生地を傷付けないようにご注意ください。



- 5** カバー側面の生地もシートに沿って被せませす。シート外側面の写真です。



- 8** 入れ込んだ生地を、シート背面から配線部分をかわしながら引き出します。



- 6** シート内側面の写真です。



- 9** シート付け根部分のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



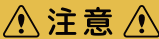
- 10** 9ページ8番で引き出した生地についてのフックを、シート表皮を固定しているフックの上からはめ込み固定します。上側と側面側のフックも同様に、固定します。



- 13** フックとマジックテープの固定後の写真です。



- 11** カバー背面の両側面に付いているマジックテープを、寄せあいながら固定します。



注意

サイドエアバッグが装備されているシートでは、10番・11番の固定が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。



- 14** バックボードを外した手順と逆の手順で元に戻します。
5ページ2番で外した生地を元通りに固定します。シートの背面は写真のようになります。



- 12** 9ページ8番で引き出した生地についてのマジックテープを、先ほど固定したマジックテープに固定します。



- 15** サイドエアバッグの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認して下さい。
カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。
助手席も、同様に取り付けます。

Step 4

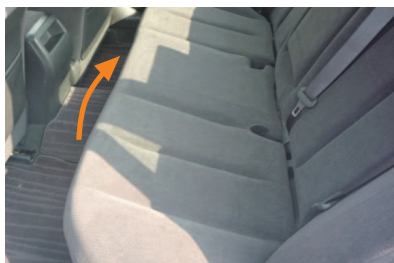
……> 2列目座面の装着方法



- 1** 2列目座面はシートを車体から外してカバーを取り付けます。左右席の中心のシート裏にシートを固定しているフックがあります。フックは手前の輪を引くことでロックが解除され、シートの固定が外れます。



- 2** フックの拡大写真です。



- 3** 左右2ヶ所のフックを外すと写真のようにシートが車体から外れますので、座面を上を持ち上げ外します。



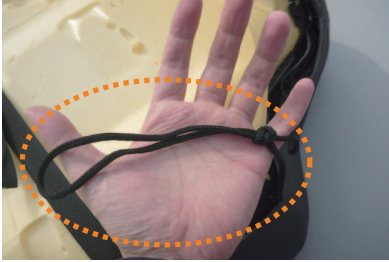
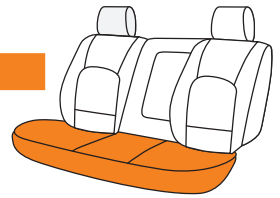
- 4** シートを車外の作業が出来るスペースへ運び出します。シートを車外へ運ぶ際は、車体を傷付けたり、怪我をされないようご注意ください。



- 5** カバーを裏返してシートのラインを合せ、ラインからずれないように、カバーをシート全体に被せます。シートベルト収納部のフチなどにもしっかりと生地を入れ込みます。



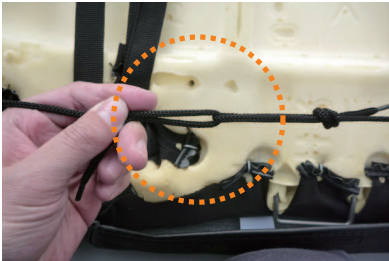
- 6** シートを裏返して、前後のベルト5本を写真のように固定します。ベルトの詳細な固定方法は、8ページ19番をご覧ください。



7 カバーの両側面から出ているヒモの片側で写真のように輪を作ります。



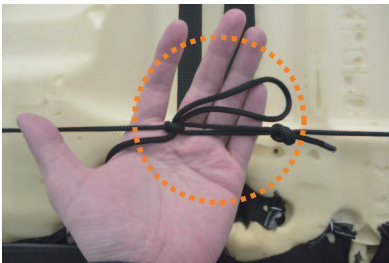
10 ベルト、ヒモを固定した写真です。
ヒモを結ぶ際に引き絞ります



8 作った輪にもう片側のヒモを通して引きま
す。



11 シート中央の付け根部分にあるフックを、
カバーの加工穴に通します。

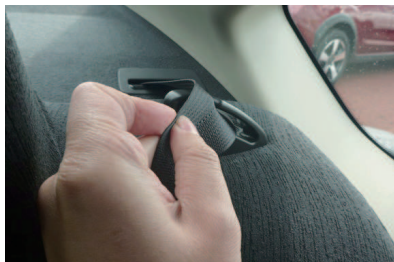


9 シートの下周りを引き絞り、ヒモを結び留
めます。
シートの下周りは、10番の写真をご覧下
さい。



12 カバーのラインを整えて、2列目座面の完
成です。
シートは背もたれカバーを装着後、背もた
れシートを先に車体に戻した後に、元に戻
します。

Step 5 | …> 2列目背もたれ・アームレストの装着方法



- 1** シート肩口のシートベルトガイドから、シートベルトを運転席側と助手席側の2ヶ所外します。



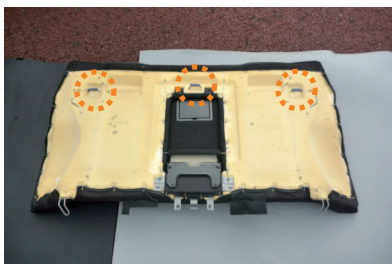
- 2** シートを固定しているボルトが、シート下に4本あります。



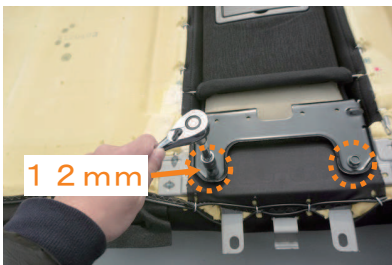
- 3** ボルトは13mmのソケットを使用して、ソケットレンチ等で外します。



- 4** シートは裏で、フック3ヶ所で固定されていますので、シートを真上に持ち上げ、シート裏の固定を外します。その後、手前に引くとシートが車体から外れます。
※フックの場所は、5番の写真をご覧ください。



- 5** シートを車外の作業が出来るスペースへ運び出します。シートを運ぶ際は、車体を傷付けたり、けがをされないようにご注意ください。
※写真の☼で囲われた場所が、4番で外すフック3ヶ所です。



- 6** アームレストをシートから外します。シート裏からアームレストを固定しているボルト2本を外します。ソケットは12mmを使用します。



7 アームレストの端の生地が、金属部分に巻き付いています。マジックテープを剥がして生地を外します。



10 写真の状態からカバーの取り付けを行います。



8 アームレストをシートから外します。



11 ラインからずれないようにカバーを背もたれ全体に被せます。



9 ドライバーを使用してシート肩口のシートベルトガイドを外します。



12 シート中央下側の写真の部分に、カバーの加工穴を通します。



- 13** シート下側の写真の部分に、生地を寄せながらカバーの加工穴を通します。



- 16** シートの角にカバーを引っ掛けるようにして被せます。



- 14** アームレスト収納部の下側をカバーで覆いながらマジックテープを止めます。



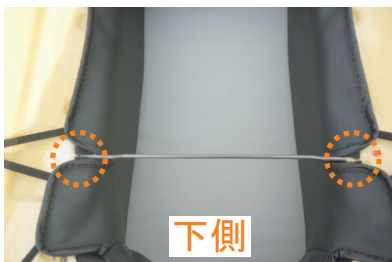
- 17** アームレスト収納部の上側をカバーで覆いながらマジックテープを止めます。



- 15** シート上部のヘッドレスト部にカバーを被せます。



- 18** アームレスト収納部に収まる生地の端とカバー側面にゴムが付いています。ゴムに付属の金属フックを取り付けて、アームレスト収納部の生地がしっかりと張るように固定します。詳しい固定方法は、24ページの「金属フックの固定」をご覧ください。



下側

- 19** シートの裏の下側です。側面の生地は❦部分にアームレストの生地を固定する金属の軸があるので、軸をかわしながら横方向へゴムを固定します。



- 22** 14ページ9番で外したシートベルトのガイドをもとに戻します。カバーのラインを整えて、2列目背もたれの完成です。アームレストをシートに取り付けてから車体へ戻します。



- 20** シートの裏の側面のゴムに付属の金属フックを取り付けて、アームレスト収納部のゴムに生地がしっかりと張るように引っ掛けます。アームレスト収納部下部のゴムは、フックを取り付け斜め下方へ生地が張るようにゴムを固定します。



- 23** 2列目アームレストにカバーを被せます。カバーを半程裏返して、アームレストのラインに合わせて先端まで生地がしっかりと張るように被せます。



- 21** カバーの上下のベルト2本を固定します。ベルトの詳細な固定方法は、8ページ19番をご覧ください。



- 24** カバーをそのまま下にすらしながら被せていきます。



25 アームレスト付け根の生地を写真のように折り返して、カバーの中へ入れ込みます。



28 カップホルダーのフチにヘラなどを使用して、生地を入れ込みます。



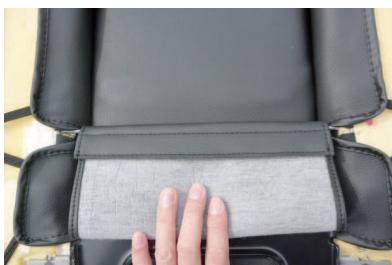
26 アームレスト全体にカバーを被せて、カバーのラインを整えます。



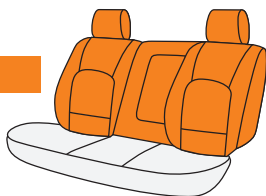
29 カバーのラインを整えて、2列目アームレストの完成です。



27 アームレストの付け根部分で、カバーをブラックで固定します。固定後は写真のようになります。詳しい固定方法は、23ページの「ブラックの固定」をご覧ください。



30 アームレストをシートに戻します。アームレストの端に付いている生地を、14ページ7番で外した生地同様に金属部分に巻き付けて、マジックテープで固定します。



Step 6 ...> 1列目ヘッドレストの装着方法



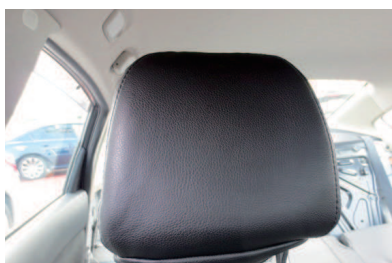
31 13ページ6番で外したボルト2本を固定します。



1 カバーは平らなプラスチック板が付いている方が前になります。カバーを半分程裏返してヘッドレストのラインに合わせてかぶせませす。ヘッドレストの先端までしっかりと被せて下さい。



32 カバーのラインを整えて、2列目背もたれとアームレストの完成です。



2 カバーを左右均等に慎重に引き下ろして、ヘッドレスト全体にカバーを被せます。
※この際生地を無理に引っ張ると裂ける恐れがありますので慎重に作業を行って下さい。



33 背もたれのシートを車体に戻し、その後に座面のシートも車体に戻します。2列目背もたれ・座面・アームレストの完成写真です。



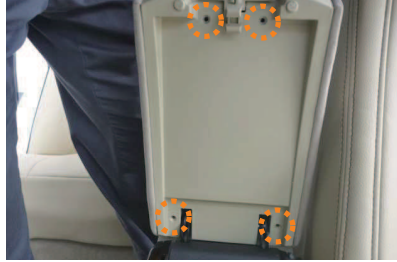
3 ヘッドレストをシートから外して、ヘッドレスト裏でブラックを固定します。詳しい固定方法は、23ページの「ブラックの固定」をご覧ください。



Step 7 ……> 1 列目アームレストの装着方法



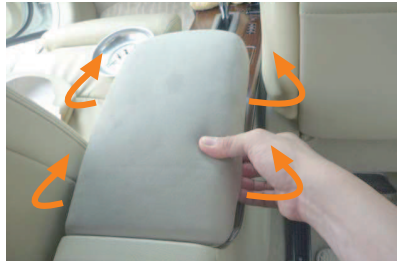
4 ヘッドレスト裏は写真のようになります。



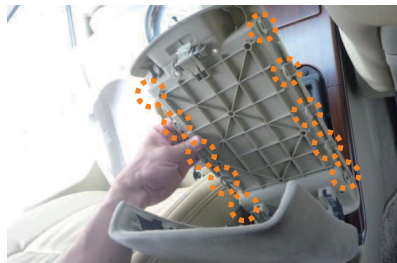
1 アームレストのフタを開けて、図の \odot 位置にある4本のネジをドライバーを使用して外します。



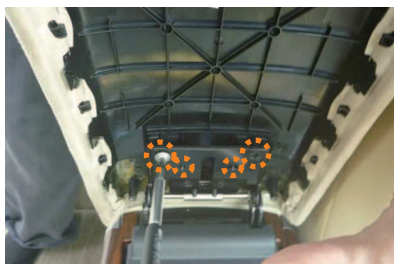
5 カバーのラインを整えて、ヘッドレストをシートへ戻して、1 列目ヘッドレストの完成です。



2 フタを矢印方向に外へ広げるようにして、フタ裏のプラスチック部を外します。プラスチック部はツメでしっかりと固定されていますので慎重に外して下さい。
※無理に引っ張るとツメが破損する可能性がありますので慎重に作業して下さい。



3 外したフタ裏のプラスチック部の写真です。



4 フタ裏のプラスチック部が外れたらネジがアームレストの付け根に4本あります。ドライバを使用してネジを外します。



7 こちらは装着をよりスムーズにするコツですが、裏側に回る生地に両面テープを貼り付けます。



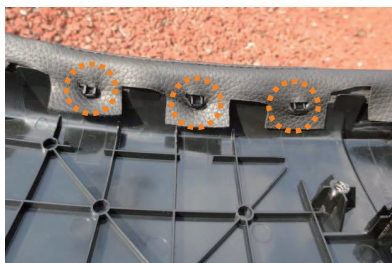
5 ネジを外すと図のようにフタ部分が外せます。この状態からカバーの取り付けを行います。



8 両面テープで借り留めを行いながらカバーの装着を行うと、カバーのずれやたるみが抑えられ作業が行いやすくなります。カバーがずれたりシワが入ったりする場合などにお試し下さい。



6 カバーの前後を確かめてアームレストの先端に引っ掛けるようにしてカバーを被せませす。カバーの前後は△にある三角の切り込みが入っている方が前です。



9 シート表皮同様に、側面3ヶ所ずつカバーの切り込みからツメを出します。



- 10** フタを外した手順と逆の手順で元に戻します。
カバーのラインを整えて、1列目アームレストの完成です。



- △ 1列目



- 11** アームレスト裏は写真のようになります。



- △ 1列目



- △ 2列目



1 列目



1 列目



2 列目



2 列目



2 列目



2 列目

…> プラックの固定



- 1 ヘッドレストやアームレスト等には、カギ状のプラックと板状のプラックを使用し固定するものがあります。
例：ヘッドレスト



- 2 プラックの固定方法は、カギ状のプラックに板状のプラックを、生地ごと巻き込むようにはめ込み固定します。



- 3 写真は間違った固定方法です。板状のプラックのみをカギ状のプラックに引っ掛けるだけでは、しっかり固定出来ません。



- 4 正しくプラックが固定されると、カバーの継ぎ目が図のようになります。

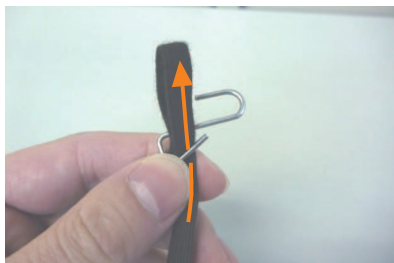


- 5 間違った固定をすると、カバーの継ぎ目に写真のように板状のプラックの縫製糸が見えてしまいます。

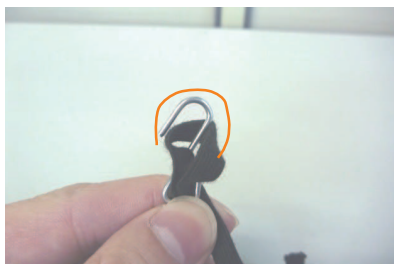


- 6 例で使用したヘッドレストの場合、このようになります。

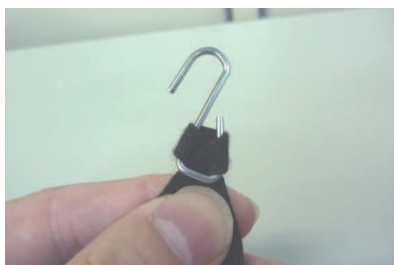
…> 金属フックの取り付け方



- 1 ゴムと金属フックの取り付け方は、始めに写真のように金属フックにゴムを通します。



- 2 通したゴムを、写真の線のようにして金属フックにかぶせます。



- 3 被せたゴムを引き絞る事で、写真のように金属フックがゴムに固定され、外れにくくなります。

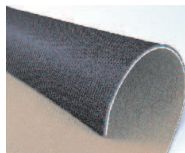


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。

パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかり水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となりますのでしっかりと乾燥させてください。

※テニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816